

ETC2.0のVICS情報を利用する

ETC2.0のVICS情報について

ナビゲーションユニットに、別売のETC2.0車載器を接続すると、ITSスポット(道路に設置される路側無線装置)より5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。

■ 地図上のVICS情報(レベル3)

渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



■ 画像・音声情報のVICS情報

地図画面に、自動的に一定時間(5~30秒間)割り込み表示されます。

音声情報がある場合は、音声情報が再生されます。

【優先情報】安全運転支援情報/緊急メッセージ情報/注意警戒情報

- 落下物情報や渋滞末尾情報など注意や警戒を促すための情報が提供されます。災害発生時は停車や非難等の行動指示のための情報も提供されます。

【一般情報】電子標識情報/多目的情報/長文読み上げ情報/広域文字情報/障害情報

- 広域の所要時間を案内する広域道路情報や静止画による前方状況情報などが提供されます。

落下物情報



前方静止画像情報



渋滞末尾情報



- 停止 : 音声情報の停止
- 再生 : 音声情報の再生
- V : ページ送り
- 表示消 : 表示の消去

お知らせ

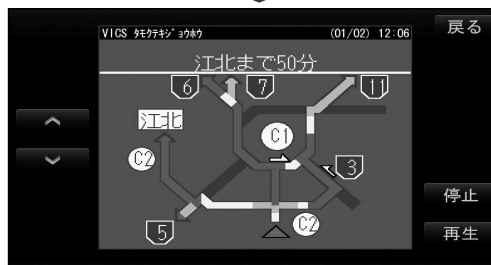
- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。
- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICS情報は消去されますが、ETC2.0のVICS情報は、一部消去されない場合があります。
- 優先情報・一般情報を割り込み表示する/しないの設定ができます。(P.10)
- 「自動割り込みの表示時間」の設定に関わらず、音声情報再生中は、割り込み表示は消去されません。

ETC2.0の割り込み情報を見る

1 設定メニューからVICS/DSRCを選ぶ

2 VICS呼出・設定画面から

DSRC割り込み情報を選ぶ



- V / A : ページ切替
- 停止 : 音声情報の停止
- 再生 : 音声情報の再生

お知らせ

- 割り込み表示されなかった情報も、左記の画面から見る事ができます。

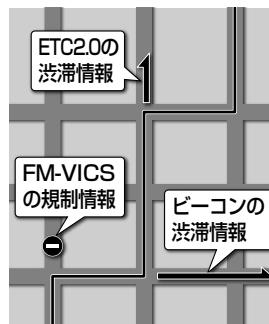
VICS経路探索について

VICS経路探索時、ETC2.0からのVICS情報も考慮されるようになりました。

ETC2.0からの、県境を越える広域な渋滞・規制情報を考慮したルート探索ができます。

(走行する道路により、情報の提供範囲は異なります。)

■ ルート探索時

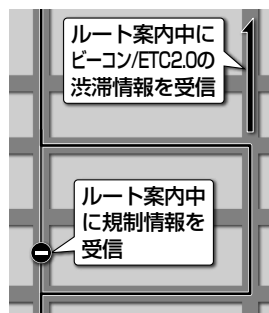


FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探します。

(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0の渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- ビーコンやETC2.0の渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.10)

■ ルート案内中(スイテルート案内)



FM-VICSの規制情報を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。

(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{*1})
- 別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0の渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{*1})
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- ビーコンやETC2.0の渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.10)

※1 DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム